

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年08月27日

計画の名称	大崎市の通学路の交通安全施設等の社会資本整備（防災・安全）											
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	大崎市											
計画の目標	緊急合同点検で抽出のあった要対策箇所エリア内の道路交通環境を改善をし、子供から高齢者の方まですべての人々が安心して通行できる歩行空間を整備することにより事故危険個所を解消し、歩行者並びに道路利用者の安全性及び利便性の向上を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	647	A	647	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	古川地域・松山地域・三本木地域の市街地における、児童、生徒、歩行者並びに道路利用者の安全性及び利便性の向上を図るため、通学路の緊急合同点検による要対策箇所の整備率を100%にする。 通学路の緊急合同点検における要対策箇所の整備率 通学路の緊急合同点検における要対策箇所の整備率 = 合同点検における要対策箇所の整備数 ÷ 合同点検における要対策箇所数	H30 0%	R2 100%	R2 100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	大崎市	直接	大崎市	市町村道	交安	(1)古南1号線(穂波工区)	バイパス L=260m	大崎市						367	-	
	A01-002	道路	一般	大崎市	直接	大崎市	市町村道	交安	(1)古南1号線(稲葉工区)	バイパス L=140m	大崎市						280	-	
											小計						647		
											合計						647		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	45	56			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	45	56			
前年度からの繰越額 (d)	40	7			
支払済額 (e)	12	13			
翌年度繰越額 (f)	73	50			
うち未契約繰越額 (g)	19	44			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	22.35	69.84			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	用地交渉に不測の日数を要したため。	関係機関協議に不測の日数を要したため			